

平成 26 年 12 月 18 日

会員の皆様へ

東京コンクリート診断士会

設立 10 年記念技術セミナーのご案内

東京コンクリート診断士会

会長 小野 定

Tel:042-328-0337

会員の皆様方には益々ご活躍のこととお喜び申し上げます。

東京コンクリート診断士会は、平成 16 年 11 月 11 日に設立しましたので、来年平成 27 年 11 月に設立周年 10 年を迎えます。

これもひとえに、会員各位・関係者各位の絶大なるご支援の賜物と、深く感謝申し上げます。

そこで平成 27 年 1 年間を設立 10 年の年とし、まず第 18 回技術セミナーを設立 10 年キックオフ技術セミナーとして、下記のとおり開催し、コンクリート診断士の在り方、診断士としての目標を、改めて考えるきっかけといたく考えております。

なお、平成 27 年 11 月 11 日以降の、10 周年記念行事をどのように実施するか検討中です。

TCD 会員、地区診断士会および法人会員の皆様には、ご多忙中とは思いますが、参加をよろしくお願い申し上げます。

記

1. 日時:平成 27 年 1 月 27 日(火) 13:20~17:00
2. 場所:東京工業大学田町イノベーションセンター国際会議室
(JR 田町駅東口:芝浦口すぐ右 徒歩 1 分:地図参照)
3. セミナープログラム

(1)開会挨拶 東京コンクリート診断士会会長 小野 定 13:20~13:30

(2)今後の社会資本整備のあり方について一特に老朽化対策について 13:30~14:30

国土交通省 総合政策局 参事官(社会資本整備担当) 中原 淳

今後の社会資本整備の方向性について政府における検討状況を紹介し、その中で、特に笹子トンネル事故以降のインフラ老朽化対策の進展について概観し、現在の重点的な施策の例として、国土交通省におけるメンテナンス分野に係る資格者制度の取り組みと、地方公共団体等の支援を進める取り組みについて紹介する。

休憩 14:30~14:40

(3)パネルディスカッション

インフラドックにおける診断士の活用(仮題) 14:40~16:50

コーディネーター (一社)日本コンクリート診断士会 林 静雄会長

JCI インフラドック委員会 大津政康委員長(熊本大教授) 岡本享久幹事(立命館大教授)

横沢和夫(持続可能な社会基盤研究会)

東京コンクリート診断士会 小野 定会長、田沢雄二郎副会長、

峰松敏和事務局長(インフラドック委員会委員)

JCI の委員会「コンクリート構造物のインフラドック構築フィジビリティ調査研究委員会」では、人に対して実施する人間ドックと類似のシステムをインフラに対して実施することで、その維持管理を完全なる予防保全することを検討中です。インフラドックにおける検査・診断の実務は、コンクリート診断士が担当すべきとの理念の元、本パネルディスカッションでその適用の利点や問題点を、委員会と診断士会で討議し、有用な方向性を導き出すもので、会員各位の積極的な討議への参加も期待するものです。

(4)閉会挨拶 田沢雄二郎副会長

16:50～17:00

4. 参加費

会 員：2,500 円 TCD 会員および JCD 会員（各地区診断士会含む）

非会員：4,000 円

なお、参加費は当日会場で徴収いたします。

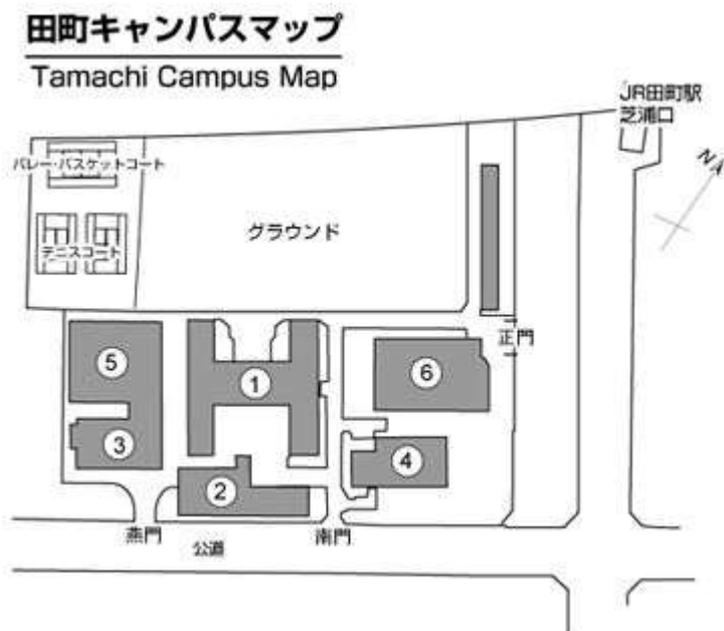
技術セミナー終了後、JR 田町駅西口のニュートン・キョービ・ヤレストラ（TEL：050-5797-5068）において、会費 3,500 円で技術交流会を予定しております。（参加自由）

5. 申込み方法および締め切り等

・本技術セミナーは土木学会継続教育(CPD)対象として登録いたします。

・申込みは、メールまたはファックスで当会事務局まで 1 月 21 日(水)までにお申込みください。

(注)定員 100 名になり次第締め切りさせていただきます。技術交流会のご出欠予定も記してください。



JR 田町駅東口：芝浦口から右方向階段下りてすぐ。徒歩 1 分
東工大附属科学技術高等学校正門のとなりです。

6 番がイノベーションセンターです。

東京コンクリート診断士会 第18回技術セミナー参加申し込み

(平成27年1月27日)

Email : tcd@candr.jp

Fax : 042-320-5506

申し込み期日 : 1月21日

氏名		所属地区の会 () 正会員 賛助会員 非会員 法人会員
出欠	技術セミナー	出席 欠席
	技術交流会	出席 欠席
勤務先および所属	勤務先および所属 : 連絡先 (Email) : 電話 :	